

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	株式会社CHURA
公演団体名	一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美

分野・種目

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。

分野・種目については、募集要領4ページを御参照ください。

分野	種目
伝統芸能	歌舞伎・能楽・人形浄瑠璃・邦楽・邦舞・演芸

取り組み（該当する取り組みに○を付してください。）

該当	取り組み
<input checked="" type="checkbox"/>	①障がいのある芸術家が活躍する取り組み
<input type="checkbox"/>	②字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいのある子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、芸術家が抱える障がいの種類

--

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分（該当する区分に○を付してください。）

該当	区分
<input type="checkbox"/>	「D区分」 公演を中心とする企画
<input checked="" type="checkbox"/>	「E区分」 ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として令和7年6月2日（月）～令和8年1月30日（金）まで

実施可能期間	<input type="checkbox"/>	全期間：令和7年6月2日 ～ 令和8年1月30日 ※夏休み、年末年始を除く
	<input type="checkbox"/>	～ ～
	<input type="checkbox"/>	～ ～
	<input type="checkbox"/>	～ ～
連日公演の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	←選択してください。

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。(複数選択可)

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はここに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな	かぶしきがいしゃ ちゅら		
制作団体名	株式会社CHURA		
代表者職/氏名	代表取締役/小杉奈津子		
制作団体所在地	〒 902-0076		
	沖縄県那覇市与儀368-13-1F		
制作団体代表電話番号	098-987-1327		
制作団体設立年月	2009	年	4 月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 小杉 奈津子 監査役 山田 泰生	制作部2名、文芸部5名、舞台部20名 合計27名 加入条件：定期的に琉球舞踊界の中で公募し、オーディションにより選抜する。	
事務体制：事務（制作専任担当の有無）	他の業務と兼任		
Webサイト等URL	https://chura.top		
本事業担当者名	小杉奈津子	本件連絡先：電話番号	098-987-1327
メールアドレス	mail@chura.top		
経理処理等の監査担当の有無	有		
経理責任者名	小杉奈津子		

【公演団体について】

ふりがな	いっばんしゃだんほうじん おきなわかぶげきだん ちゅら		
公演団体名	一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美		
代表者職/氏名	代表/小嶺和佳子		
Webサイト等URL	https://www.facebook.com/CHURAOKINAWAJAPAN/		

特別支援学校等における活動実績や障がいを持った芸術家の活動を拡げる公演等の活動実績

「エキサイティングオキナワ」～琉球舞踊と琉球音楽～

2001年 長野県諏訪養護学校

2004年 長野県安曇養護学校

2009年 愛知県名古屋市立南養護学校

2016年 大阪府大阪市立光陽特別支援学校

2017年 広島県立呉特別支援学校

2018年 高知県立高知若草養護学校

・主に鑑賞するスタイルですが、手踊りや参加型の太鼓演舞や、エンディングには「カチャーシー（手踊り）」で全員で踊る参加型の公演。

舞踊劇「太陽の花」

2022年 沖縄県立宮古特別支援学校

コロナの影響でワークショップを開催できなかったため、学校の運動会で生徒が踊ったエイサーを団員が事前に練習し、当日演目の中に組み込んで共演いたしました。

また、「とぅばーらーま」という八重山地方に伝わる歌の大会で優勝された先生がいらっしゃったので、歌のコーナーに特別出演していただいたり、学校の先生方と一緒に作った公演となりました。

2022年 沖縄県立沖縄ろう学校

字幕・手話通訳・音を振動と光で伝える「Antenna」という機器を使用し細かなリズムまで感じていただいたり、歌のコーナーで手話で振り付けしたり、沖縄の方言クイズを手話で行ったり、普段触れることの少ない琉球舞踊と琉球音楽を身近に感じてもらう取り組みをいたしました。

2022年 沖縄県立はなさき支援学校

主に知的障害がある生徒さんが多いため、情報量を少なくし、シンプルに歌と踊りで琉球時代の人々の生活を表現することに努め、一緒に楽しむ舞台にいたしました。エイサーは参加型の体験コーナーにして全員参加のワークショップにいたしました。

2023年 大阪府岸和田市立桜台中学校（支援学級有り）

全4回のワークショップを行い、沖縄のエイサーを先生と生徒の皆さんと共演いたしました。

難聴の生徒さんには「Antenna」の機器を使用していただきました。（今年度は台数が少なかったため企業より無償提供いただきました。）

2023年 長崎県愛南町立緑小（支援学級有り）

ワークショップが行えなかったため、エイサーは体験型に変更

2023年 鹿児島県鹿児島市立清水中学校（支援学級有り）

2023年 大阪府立交野支援学校

ワークショップは車椅子でも行える振り付けに変更し、先生方の協力も得ながらエイサー共演いたしました。

2023年 東京都板橋区立板橋第一小学校（支援学級有り）

2023年 東京都立八王子東特別支援学校

ワークショップが行えないため、当日の演目にエイサー体験コーナーを作り生徒全員に太鼓に触れ合える環境を作り、先生方に協力を得ながらエイサーと一緒に踊る公演の実施となりました。

※障害や生徒さん状況を先生方と話し合い、演目内容や演出方法を変更しております。

「視覚障がい者の伝統芸能公演のサポート事業」

2024年 8月 令和6年度なはと文化芸術事業 沖縄盲学校成果発表舞台企画制作

視覚障がい者の為の舞台演出、公演進行サポートなどの企画制作・公演時の出演者サポート

令和7年度 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（ユニバーサル公演事業）
出演希望調書 No.2（D区分）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	株式会社CHURA					
企画名	琉球舞踊で物語「太陽(ていーだ)の花」 ～琉球王国時代にタイムスリップ!?!?～					
主な対象学年 <small>※複数選択は可能ですが企画内容と趣旨が異なるようお願いいたします。</small>	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安			1回的人数	回数		
ワークショップ ※3回まで			全校生徒 基本（26名）	2		
本公演 ※1校1回まで			体育館収容人数	まで対応可		
企画の動画等の資料			PW	なし		
URL	公演ダイジェストver : https://youtu.be/LT_HSj7T0Sg 特別支援学校ver : https://youtu.be/IQ-hwx4f2uQ ろう学校ver : https://youtu.be/vUfyPirGUyI					

本公演について

主な演目	琉球舞踊で物語「太陽（ていーだ）の花」		
原作／作曲	構成・監修：新崎恵子 音楽：宜保和也		
脚本	小嶺和佳子		
演出／振付等	演出振付：小嶺和佳子		
公演時間 (分)	著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有
		<input checked="" type="radio"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる
		<input checked="" type="radio"/>	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
100分			

<p>演目概要</p>	<p>【演目概要】 ※別添①あり</p> <p>琉球王国時代のある村のお話を琉球舞踊と音楽で四季を通して紹介します。寒桜の咲く丘で出会った男女が恋に落ち、春には村人に祝福され結婚。翌年には待望の赤ちゃんが生まれます。先祖への感謝を忘れぬ沖縄の人々は夏のお盆にはご先祖様を迎え、念仏踊りのエイサーで見送りします。秋の収穫に時期になると村人総出で、大変な農作業も楽しく歌いながら作業をします。沖縄の人々の陽気さが表現されています。豊作の祭りでは陽気に踊り楽しめます。</p> <p>通常の琉球舞踊を演目別に紹介するのではなく、物語になっていることにより、児童生徒に分かりやすく、飽きさせずにみていただける演目です。</p> <p>物語の途中に歌のコーナーを設け、お囃子を一緒に参加してもらったり、振り付けと一緒に踊ってもらいながら、沖縄独特の音階やリズムも体感してもらいます。平和の大切さを歌った曲や手話も取り入れた振り付けもあり、人とのつながりの大切さを楽しく体感していただける作品です。</p> <p>見所ポイント① 沖縄の芸能がオムニバスで楽しめる！ (古典舞踊・創作舞踊・農耕舞踊・エイサー・獅子舞・エイサー)</p> <p>見所ポイント② 分かりやすい解説つき！ (琉球舞踊の歴史や衣装や見所、物語の内容について説明をします。)</p> <p>見所ポイント③ 生演奏を楽しめる！ (三線・笛・太鼓の伴奏を生で見、聴くことができます。)</p> <p>見所ポイント④ 子ども達との楽しい共演！ (衣装や小道具などを実際に身につけ、沖縄のお盆のシーンを伝統芸能のエイサーを演武したり、手踊りを一緒に踊ります。)</p> <p>障がいに合わせて演出に工夫をこらし、柔軟に対応できるように色々なバージョンを準備しております。</p>																				
<p>公演従事予定者の編成 (1公演あたり)</p>	<p>出演者：12名 / 音響：1名 / 照明：2名 / 舞台スタッフ：2名 / (合計：17名) ユニバーサル対応(追加人員)実施校と相談の上追加内容を決定。 [ろう学校] 手話：2名 / 字幕：1名 / 音振動機材操作：1名 / (追加4名)</p>																				
<p>公演に当たり必要な会場条件</p>	<table border="1"> <tr> <td>・舞台の設置場所</td> <td>教室</td> <td>○</td> <td>体育館</td> </tr> <tr> <td>・舞台に必要な広さ</td> <td colspan="3">間口7m 奥行5m 高さ5m (会場に合わせて多少調整可能)</td> </tr> <tr> <td>・電源容量(主幹ブレーカー容量)</td> <td colspan="3">60 A</td> </tr> <tr> <td>・暗転の要否</td> <td>○</td> <td>要</td> <td>不要</td> </tr> <tr> <td>・その他</td> <td colspan="3">暗転など会場状況は実施校のご希望などに応じてできる限り対応いたします。 盲学校は音声ガイドなしでMCの解説のみをご希望される場合は追加なしでの公演可能。</td> </tr> </table>	・舞台の設置場所	教室	○	体育館	・舞台に必要な広さ	間口7m 奥行5m 高さ5m (会場に合わせて多少調整可能)			・電源容量(主幹ブレーカー容量)	60 A			・暗転の要否	○	要	不要	・その他	暗転など会場状況は実施校のご希望などに応じてできる限り対応いたします。 盲学校は音声ガイドなしでMCの解説のみをご希望される場合は追加なしでの公演可能。		
・舞台の設置場所	教室	○	体育館																		
・舞台に必要な広さ	間口7m 奥行5m 高さ5m (会場に合わせて多少調整可能)																				
・電源容量(主幹ブレーカー容量)	60 A																				
・暗転の要否	○	要	不要																		
・その他	暗転など会場状況は実施校のご希望などに応じてできる限り対応いたします。 盲学校は音声ガイドなしでMCの解説のみをご希望される場合は追加なしでの公演可能。																				

会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み		無	会場設営の所要時間		4	時間程度		
	到着	仕込み (開始・終了)		本公演 (開始・終了)		内休憩	撤去 (開始・終了)		退出
	9:00	9:00	13:00	13:30	15:10	10分	15:30	17:00	17:30
※基本100分(前半演目60分+10分休憩+後半30分太鼓や手踊り体験コーナー) 時間短縮60分バージョンへ変更可能 ※実施学校と相談の上生徒に合わせたプログラムに変更可能。 ※午前公演で入時間が早朝になる場合は、学校側と相談の上、前日の授業終了後の搬入や仕込み可能。									
派遣について	移動方法の制約等			出演者・スタッフは中型トラックにて移動(衣装・楽器運搬)					
	運搬規模			トラック: 2tトラック					

ワークショップについて

内容
<p>(内容)</p> <p>「エイサー(太鼓演舞)を踊ろう！」</p> <p>沖縄民謡の掛け声“イヤササ・ハイヤ”に合わせて、演舞を行い、全員で唄の掛け合いをします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太鼓3種類を用意します。(パーランクー・締め太鼓・大太鼓) <p>大太鼓や締め太鼓は大きくて体力と握力が必要となるため、子供たちに合わせて太鼓を変更できるようにします。</p> <p>上記、3種類の太鼓と道化役のチョンダラーの振付などを指導致します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能「エイサー」の所作やリズムを学び、定番曲に合わせて踊ります。 <p>※子供たちにもわかりやすく、覚えやすい、繰り返しの振付です。</p> <p>はじめは、曲にのってすぐに踊ることが困難でも、繰り返すことにより踊れるようになる楽しさが体験できます。</p> <p>※障がいの内容によってワークショップの指導内容の変更あり</p> <p>【ワークショップ1回目】</p> <p>エイサーの説明と見本演舞と全員でエイサーを体験し、リズムと動きを楽しんでもらう。</p> <p>曲に合わせて振り付けを練習する</p>

【ワークショップ2回目】

1回目のワークショップで練習した踊りを復習し、本番と同じ配列体系で演舞する練習。
リハーサルとして、入場退場まで一連の練習をする。

※ワークショップは学校と相談の上1回にすることも可能。その場合は共演生徒のみの参加とし、集中的に練習をする。

※公演までの日程にもよりますが、学校側の用意した曲や振り付けを美のメンバーが覚えて共演することも可能
(前年度コロナによりワークショップが行えなかった学校で対応経験あり)

※全校生徒が共演可能な手踊りワークショップに変更可能。

その場合は、本番時演目の順番を変更し、エイサーの演目を全校生徒で体験できるエイサー体験コーナーに変更可能。エイサー（太鼓舞踊）の体験がなくなるわけではございません。

体制

主指導者：1名 / 補助者：5名

目的とする効果

エイサーは、お盆の最終日（旧暦7月15日）に行われる、「祖先をあの世へ送り出す」念仏踊りです。琉球舞踊と同じく古い歴史のある踊りです。

近年では、運動会の演舞にも取り入れられるほど有名になりましたが、祖先崇拝の強い沖縄では、お盆の大切な行事として大切にされています。踊りながら集落を練り歩く（道じゅねー）は、各家の無病息災や家内安全、繁栄を祈り、祖先の霊を供養する為に行われます。

この演舞を学ぶことによって、子供たちが祖先や両親への感謝の心を深めると同時に命を授かったことの大切さに気づいてほしい。また、生活の中に伝統芸能を取り入れ、喜怒哀楽を踊りの中に込めて、豊かな人間性や生きる力を育むための学びとなればと思います。

観たり聞いたりするだけではなく、参加することにとっても大きな意義があると考えます。

太鼓の振動は、人種や言葉を超える人間の表現に使用されてきており、身体全体で感じる感動があります。エイサー（太鼓舞踊）を自分たちにもできる、文化芸術を発信できる側にも立てる、そして表現できることの楽しさを学んでいただきたいと思います。

企画全体について

当ユニバーサル公演事業を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

企画のねらい

【伝統芸能を身近に感じてもらう】

伝統芸能というと、子供たちには難しく途中で飽きたり、集中できないのでは？と考えてしましますが、我々は分かりやすく物語仕立てにしたり、飽きないように演目構成しております。美しい着物に踊りや音楽を身体で感じ、本能に響く楽しさを体感してもらいたいと思います。

【舞台鑑賞の楽しさを体感】

健常者と同じような舞台鑑賞が難しいと、初めから舞台鑑賞を諦めたりしている方が多いと良くお聞します。障がいがあっても、生の舞台の楽しさを感じていただきたいと考えます。

【実演者や舞台関係者の学び】

ユニバーサル公演の実施で、文化芸術を提供する側の実演者の表現力や音響、照明、制作のスタッフの工夫は舞台芸術の進歩につながると考えます。芸術鑑賞は障害の種類によってサポート体制が大きく変わると思います。支援学校の先生方の意見をお聞きしたり、専門家のアドバイスをいただいたりして、表現の幅を広げることで、芸術には壁がないことを実感してもらいたいと思っております。障がいを持っている子供たちの想像以上の感性や感覚の素晴らしさや、純粋さは我々の想像を超えていることでしょう。きっと提供する側だけでなく、影響を受ける側にもなることでしょう。

【表現する楽しみ】

ユニバーサル公演で一番感じていただきたい事は、ワークショップや本公演の体験コーナーで、障害の有無にも関わらず、自分のできることを十分に発揮し、芸術は鑑賞するだけではなく、自分たちも表現する側になれることを実感して頂き、自分の可能性を感じてもらいたいと思います。障がいの有無に関わらず、共有できる素晴らしさや文字通り、ユニバーサルな一体感を一緒に感じることができると思います。

特別支援学校等での実施における工夫等

①第一に一方向的ではないことを重視したいと思います。

公演を行うにあたって、各学校の先生の意見を取り入れることが重要だと思います。

障がいの種類や障害の程度によって、サポート体制は大きく変わると思います。まずは各学校の状況や子供たちの障害の種類や程度を理解し、専門の先生や、プロの手話通訳の意見をお聞きし、舞踊家、演奏家が工夫を凝らし、学校ごとにオーダーメイドの公演を作れる環境づくりが必要と考えます。

通常のワークショップ時の下見や打ち合わせ以上に、数回の打ち合わせが必要です。

②各学校別の障害の種類や程度によって、ワークショップの内容を変更し、本公演でのサポート（手話通訳や音声ガイド）を使って楽しく感じてもらう。

③舞台が始まる前の工夫として、舞台の広さや配置の説明、舞台の美術や衣装の説明などを行い、空間を認識してもらい、使用する楽器の説明や音色を聞いてもらった後に舞台を始めることによって、舞台上の空間を認識してもらうことができると考えます。

④出演者にも手話を覚えてもらい、聴覚障害を持った児童とコミュニケーションが取れるように、手話の指導も受けております。

⑤身体障害に関しましては、車椅子でも踊れる振り付け、片手でも叩ける太鼓など、小道具にも工夫を凝らしたいと考えております。

どのパターンも、各学校の先生のサポートが必要、障害の段階に合わせた指導方法を事前に打ち合わせが必要です。その内容によりワークショップの人数と太鼓の種類を各学校に合わせて変更したり、本公演の内容の変更や公演時間も負担がないように短いバージョンも用意する。

取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題（障がいの種類等）

【視覚障がいを持った子供へ】

ワークショップ

- ①太鼓の種類を紹介 太鼓の形状を説明後に叩いて音の違いを感じてもらいます。
- ②太鼓の音遊びを行います。会場広さと音を感じてもらうために、会場のあちこちで太鼓を叩き、音の広がりと空間を感じてもらいます。健常者よりも鋭い聴覚で指導員の位置と太鼓の種類をあたるゲームなどから始めず。
- ③各種太鼓を触って体感、叩いて体で太鼓の振動を感じてもらいます。曲に合わせて叩いたり、踊ったりする。十分に距離を保ち、安全を確保の上太鼓を叩いたり、リズムを取りながら動く練習をする。

本公演

- ①できるだけ通常の公演と同じ演出にする。
衣装はもちろんのこと、照明による演出も同様にMCの解説あり（例：暗転から徐々に明るくなる様子や色までも紹介してもらう。琉球舞踊の衣装についての解説や、ゆったりとした動きなのか、コミカルな動きなども音とともに紹介してもらう）※但し、生徒にとっては音に集中したい生徒も多い為、演目ごと始まる前の解説も可能。
- ②舞台転換場面において、SEによる効果音で、波の音や小鳥の囀りなどを使用し、空間を感じてもらう工夫をする。

【聴覚障がいを持った子供へ】

ワークショップ

①太鼓の種類を手話にて紹介

②まずは太鼓の種類を触って体感、叩いた時の振動を感じてもらいます。

太鼓の大きさと振動の違いを体感。また、子供達の背後やパーテーション越しに太鼓と叩き、どの太鼓だったかを当てるゲームなどを行い、振動音を体で感じてもらいます。

③指導員と一緒に同じ振り付けで踊ってみる。自分で叩き、仲間と合わせて踊る楽しさを感じてもらいます！

本公演

①手話通訳者に、MC、歌のコーナーでは歌詞、セリフのある演舞の通訳をお願いして物語の内容を理解して楽しんでいただく。

②出演者にも要所所で手話を使い子供達とコミュニケーションを図ります。

【身体障がい・発達障がいを持った子供】

ワークショップ

①今までの実績で感じたことや、特別支援学校の先生とお話しした中では、特に内容を変更することなく実施可能と考えております。

もちろん、車椅子でも踊れる上半身の振り付け、または太鼓を持たずに叩ける様に工夫したり、参加する子供の障害の度合いで振り付けを変更いたします。

本公演

(ア)基本は通常と同じ公演を目指しますが、MCをゆっくり分かりやすくしたり、学校側と協議の上、共演部分の構成を変更できるようにいたします。

(例：共演部分の時間を余裕を持って構成に変更し、楽しく参加できるようにする)

【身体的機能障がいを持った子供へ】

①肝機能障がい・心臓機能障がい・呼吸器機能障がい・腸などの機能障がいなどの障がいをもった子供は、病院に併設されている学校に病棟から体調の良い生徒が登校している場合は、さまざまな医療機械（呼吸器など）を装着したままの鑑賞になると思いますので、ベットに横になったままでも鑑賞できるように舞台がある体育館ではなく、医療機器に対応できる部屋でも鑑賞できるように、狭い場所でも踊ったり、歌ったりできる演目にし、音響機器や照明機材の配置など考慮し、コンパクト公演を可能とする。

※特別支援学校は複数の障害を抱えたり、一つの学校で違う障害の生徒さんがいらっしゃる場合があります。その場合は先生方と相談の上、ワークショップや本公演での工夫を凝らし、子供達が楽しめる演出に取り組みます。

協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等

- ・特定非営利活動法人 シアター・アクセシビリティ・ネットワーク (TA-net)
活動分野：障がい者、福祉、文化・芸術の振興、行政への改策提言
活動実績：多岐にわたるため (URL添付) <https://ta-net.org>
- ・沖縄聴覚障害者情報センター
活動分野：沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業実施
機材貸し出し
- ・沖縄視覚障害者支援センター
点字プログラム作成など

【令和7年度学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業－ユニバーサル公演－実施条件等確認書（No.1）】

ID*	UNI7_14	企画名	琉球舞踊で物語「太陽(てい-だ)の花」～琉球王国時代にタイムスリップ!?～		
制作団体名	株式会社CHURA		公演団体名	一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美	

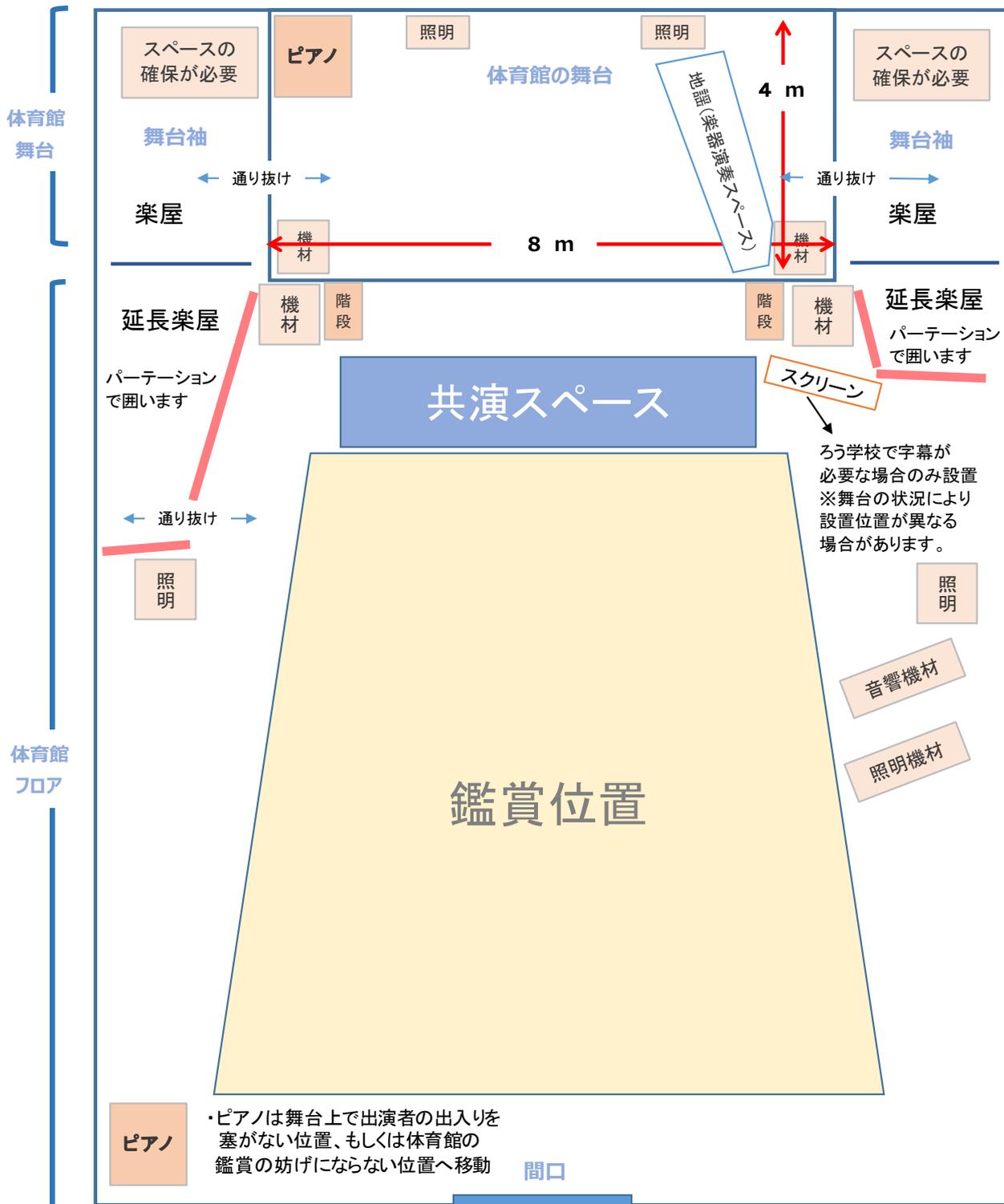
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等					応相談		
控室について	必要数*	不要	条件					
前日仕込みについて*		なし	補足			午後公演の場合は前日仕込みは必要ありませんが、午前公演をご希望の場合は早朝に会場を開けていただくか、前日仕込みが必要になる場合がございます。		
搬入について	来校する車両の大きさと台数*		2tトラック	1台	中型バス	1台	可	
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		校内に中型バスの駐車スペースがない場合は、近隣で待機するなど対応いたします。					
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		2tトラック(幅2.5m 長さ7m 高さ3.2m)					
	搬入車両の横づけの要否*		要				可	
	横づけができない場合の搬入可能距離*		10m以内				可	
	搬入経路の最低条件		・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。				可	
	理由		・照明や音響の機材の重量のある機材の搬入の為 ・雨天時に機材や楽器が濡れないようにする為					
	設置階の制限*		エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可	
	搬入間口について 単位：メートル		幅	1.5m	高さ	1.8m	可	
会場設営について	舞台設置場所*		体育館のステージ上			可		
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*		要			可	
		舞台袖スペースの条件*		できるだけ荷物がない状態			可	
		緞帳*	要	バトン*	要		可	
	遮光(暗幕等)の要否*		要	理由	演出照明を効果的にする為		可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*	要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			可	
		ピアノの事前調律*	不要				-	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可			可	
	公演に必要な電源容量		60A	※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項						応相談	
舞台上にピアノがある場合は演者が舞台の袖から出入りできるように舞台端に移動。						可		
舞台下にある場合は、延長楽屋にかからないように、鑑賞の邪魔にならない舞台後方などに移動。						可		
ピアノが上記条件に移動できない場合は、舞台下での演舞になります (舞台下の演舞になりますと観覧席のスペースが狭くなる。後方から演舞が見えなくなる)						可		

②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	1.5	高さ	1.8
搬入車両の横づけの要否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



- ・舞台階段は下手(舞台左)側だけでも可
- ・舞台正面に階段がない場合は生徒の舞台移動や出演者の移動を要相談。

後方
トラック
前方

安全確保のため、できるだけ舞台に近い出入口の搬入を使用希望
※搬入後は別の場所へ移動可能

おきなわ かぶげきだん ちゅら
沖縄歌舞劇団 美
 Okinawa Song and Dance Theatre Chura

せかい たいりく こく とし こうえん じっし
世界5大陸41カ国76都市で公演を実施!

1998年設立。華麗さと力強さを兼ね備えたプロフェッショナルな歌舞劇団として、出身・性別・流派を超え、選び抜かれたメンバーで構成される。琉球舞踊の継承を重んじ、伝統を生かした数多くの作品を創作しており、結成20年間で41カ国・76都市での文化庁海外派遣公演を成功させる。また、日本全国の小・中・高等学校での学校公演、および一般公演を精力的に行い、国指定重要無形文化財である琉球舞踊の普及と創作活動に邁進する。



世界中で愛されている沖縄歌舞劇団美は、
 すべての子どもたちに元気と笑顔をお届けます。

知ってますか?

10月1日は「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和4年度 文化芸術による子供育成推進事業 —ユニバーサル公演事業—



ていーだ はな
太陽の花

文化芸術による子供育成推進事業は、小学校・中学校等において一流の文化芸術団体による美演芸術の巡回公演を行い、又は小学校・中学校等に個人又は少人数の芸術家を派遣し、子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施することにより、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的としています。ユニバーサル公演区分を設置することで、更に多くの子どもたちが文化芸術に親しみ、文化芸術を通して表現の多様性を認識し、障がいへの理解を深める鑑賞・体験機会を提供することを目的とします。

おきなわ かぶげきだん ちゅら
沖縄歌舞劇団 美
 Okinawa Song and Dance Theatre Chura



おきなわ でんとうぶんか たの たいけん 沖縄の伝統文化を楽しみながら体験しよう

ぶようげき ていーだ はな 舞踊劇 太陽の花 プログラム

ふゆ であ はる むす こども う なつ せんぞ うやま あきには ふう ふかぞく なかま みの しゅうかく
冬に出会い、春に結ばれ子供が生まれ、夏は先祖を敬い、秋には夫婦(家族)と仲間たちで実りの収穫を
たす あ おきなわ ひとびと く さんせん たいこ おど うた しら ものがたり つづ
助け合う。そんな沖縄の人々の暮らしを、三線と太鼓、踊りと唄の調べにのせて物語を綴ります。

1 オープニング

よ たけ こてん ぶよう 四つ竹(古典舞踊)

しゅうぎ ぶよう だいひょうさく なんごくおきなわ しょうちゅう あか はな
祝儀舞踊の代表作。南国沖縄を象徴する赤い花、
あお そら しる なみ はながさ
青い空と白い波をモチーフにした「花笠」をかぶり、
でんとう せんしよくぎ ほう つく びんがた み
伝統の染色技法で作られた「紅型」を身にまとい、
て まい たけ も な
手には4枚の竹を持ちカスタネットのように打ち鳴
らしながら、歓迎の喜びを表現します。



ふゆ 冬

2 出会い

かな あまかわ 加那ヨ一天川

あい あ だんじょ あい しるし はなぞ
愛し合う男女の愛の印である花染めの
て けいかい
手ぬぐいを持ち、軽快なリズムにのって
こい しくさ あか ひょうげん おど
恋の仕草を明るく表現した踊り。



はる 春

3 結婚式 ~ 祝宴の舞 ~

かぎやで風

しゅうけん ざびらき おど しゅうぎ ぶよう きんぎん せんす も
祝宴の座開きとして踊られる祝儀舞踊。金銀の扇子を持ち、
いろあざ いしろう み おど
色鮮やかな衣装を身にまとい、ゆっくりとした踊りです。

ぶ まい 武の舞

からて こぶ どう と い りゅうきゅうぶよう
空手や古武道を取り入れた琉球舞踊。サイやヌンチャクを
つか ゆうそう ちからつよ まい
使う勇壮で力強い舞です。



4 誕生

う まれて きた こども おく こもりうた
生まれて来た子供へ贈る子守唄



なつ 夏

5 獅子舞

おきなわかくち つた ししまい
沖縄各地に伝わる獅子舞は、
ちゅうごく つた い あくりょう ほう
中国から伝わったものと言われ、悪霊を払い、
ごこぼろじょう しそんはんえい きがん
五穀豊穡と子孫繁栄を祈願します。



6 お盆

あんがまー

いしがきまどくとく でんとうぎょうじ
石垣島独特の伝統行事、あの世から来た
おじい おばあ めん えん
お爺さんとお婆さんをお面をかぶり演じます。



7 念仏踊り

せいとさんか
生徒参加

エイサー

きゅうれき ぼん さいしゅうび せんぞ よ おく だ ねんぶつおど
旧曆にお盆の最終日に先祖をあのに送り出す念仏踊り。
おだい こ し たいこ つか ころようかん えんしゅうつ
大太鼓や締め太鼓などを使い高揚感を演出します。



8 沖縄の歌

おきなわ うた
沖縄の古くから歌い継がれている民謡から、皆さんが知って
おきなわ うた あたら おきなわ うた しょうかい
いる沖縄の歌や新しい沖縄の歌などをご紹介します。



あき 秋

9 秋の収穫

マミドーマ

クワやカマを手に、愉快でユーモラスな庶民の生活を
さいげん のうごうぶよう
再現した農耕舞踊です。



10 エンディング

うち晴りてい遊しば

こころは たの あ
心晴れやかに楽しみましょと
さいご たの おど
最後は楽しく踊ります。

